

昨今の若い女の子達、占いが大好きだ。実はオジさんである社長族にも占いを好む人が多い。女の子はもっぱら恋占い。社長族とはいえば、やはり仕事。

A社長は「決断」しなけれはならない時に、占い師の門を叩く。社長は孤独である。取締役会で討議したり、専門家やブレインの意見を聴くことはできるが、最後の決断を

占いは、合理的に使うもの

## 経営者

ほんな(も面白い)

# 占いは、合理的に使うもの



北村明美

するのは、社長。勇気づけがほしい、この決断でよいという何かをほしいのだ。

B社長は、未来を予見してもらい、何か危険があれば、事前に手を打っておきたいという。もちろん、家族の病氣等心配事から救われたいと願う人もいる。

占いとは「合理的に使うもの、使われてはいけない」とおっしゃるのは「有有限会社」占い

の玉手箱」代表の竹村亞希子さんである。中学二年より易

に興味を持ち、銀行OLを経て占い師という元氣印だ。

貴・りえの婚約についても昨年十月二十七日の段階で白紙に返ることを予測していたこと(BIG DAYS十一月十一日号魔女クラブ)。

「易学は漢文の難解な世界」といった先人観を持つが、人生への様々な教訓を与えてく

る。なかでも潜龍の時代が最も大切でこの時をしつかりと過

り。第六段階「亢龍有悔」一あまりにも奢り高ぶると降下す

る。第五段階「飛龍在天」一成すこと思うことが意のままの時。但し、慢心は禁物。

第四段階「或躍在淵」一飛龍となるか淵に居るか機を見る時。

第三段階「君子終日乾乾」

「乾為天(けいいてん)」という龍の話では成功へのステップを教示している。

第一段階「潜龍勿用」一水中にいてる龍。時期を得ていない段階。焦らず、志を立て実力を養う時。

第二段階「見龍在田」一田に出てきた龍。運が開けてきた段階。

ごすことが重要。判っているつもりでも、日々の流れの中で焦ったり、欲を出してしまったりするものだ。自分が今の段階にある龍か省みてもう一步時期を待ってみたり、好調期の人であれば思い上がり、つてはいいないか自戒自肅する教えとなる。

嬉しいことに、運も人相も手相も変えることができる。竹村さん。占いに振り回され

ることなく、吉であれば自分への励ましと取り、凶が出たらひとつの注意点、発情材料と心すればよい。因と言われ、何くそと頑張って今日を築いた社長もいる。夢よかなえとイメージ練習をしてさあ前進。

\*法律ワンポイント  
悪質宗教の見分け方  
「霊を供養しなければ、家が火事になる」「祖先の霊が金に執着している。金を全部出し徳を積まなければ、災難が及ぶ」(○徳院)  
「水子の霊がたたっている。壺、人參茶を買えば救われる」(○協会)  
「ご主人の運氣が悪いから病気が治らない。○○日間のご祈禱が必要です。百二十万、家族に内緒で持ってきたさい」(○易断)  
等と、人の不安につけこみ多額の金員を支払わせるころは宗教の皮をかぶった悪質商法だ。このような行為は、信教の自由の限界点を超えている。

(北村明美法律事務所・弁護士)

「北村明美法律事務所」

「北村明美法律事務所」



CLUB  
ら.けいこ  
名古屋市中区栄二丁目8-8  
(松本ビル地階)  
TEL 221-8992・8996